

本体用ファームウェアと設定ユーティリティのバージョンアップ方法(Macintosh 版)

1. パソコンの環境確認

現在使用しているMacintosh の環境がMac OS 9.2.2以前でINSメイトFT80btをご利用中のお客様は「2. 設定スイッチの確認」へ進んで下さい。

既にMacintosh の環境がMac OS X のお客様は、以下の確認を行ってください。

1. 既にMacintoshがMac OS X 環境でお使いのお客様は、Macintosh がMac OS 9.2.2以前の環境で起動できるようにして下さい。

《ご注意》

Mac OS X のClassic 環境では、このバージョンアップを行うことはできません。

必ず起動ディスクを選択して、Mac OS 9.2.2以前の環境から再起動して下さい。

2. Mac OS 9.2.2 以前の環境で起動後、FT80btがインターネット接続できる状態にして下さい。

2. 設定スイッチの確認

設定スイッチ[3]がONになっていることを確認して下さい。もしOFFになっている場合は以下の操作を行って下さい。

1. 本商品の電源アダプタを電源コンセントから抜きます。
2. USBまたはRS-232Cケーブルを外します。
3. 電池カバーを開けます。停電時のために電池をセットしている場合は、電池を取り出します。
4. 設定スイッチを確認します。設定スイッチ[3]をON（初期値）にします。
5. 停電時のために電池をセットする場合は、電池を入れ、電池カバーを閉じます。
6. 本商品の電源アダプタを電源コンセントに差し込みます。
7. USBケーブルまたはRS-232Cケーブルを接続します。

3. 本体ファームウェアと設定ユーティリティのバージョンアップ

本商品のバージョンアップ作業を行います。バージョンアップが完了するまでは絶対にケーブルを抜いたり電源を切らないで下さい。

1. 本体ファームウェア、設定用ユーティリティのところをクリックし、それぞれパソコンのデスクトップにダウンロードします
2. パソコン上にダウンロードしたファイルを、[Stuffit Expander](#)などの解凍ツールを利用して解凍します。
本体ファームウェアは「****.bin」というファイルが作成されます。
設定ユーティリティは、「INS メイト FT80bt」というフォルダが作成されます。
3. 旧バージョンの設定ユーティリティをご利用の場合は、アンインストールを行います。
ハードディスク内にある「INS メイト FT80bt」フォルダを削除してください。
4. 設定ユーティリティのインストールを行います。
「INS メイト FT80bt」というフォルダをハードディスクにコピーします。
5. コピーしたフォルダの中から「INS メイト FT80bt イージーウィザード」をダブルクリックし、設定ユーティリティを起動します。
6. 「バージョンアップ」画面へ進み、バージョンアップファイルとして、先ほど解凍したファームウェア「****.bin」を選びます。画面に表示されるメッセージに従い、バージョンアップを行ってください。

7. 「バージョンアップが完了しました」のウィンドウが出たら「OK」をクリックします。本装置は自動的にリセットされます。
8. 設定ユーティリティを起動し、「バージョン情報」をクリックします。「ファームウェアバージョン」欄の数字が1.20になっていれば完了です。

4 . Mac OS Xでの利用方法

バージョンアップされたINSメイトFT80btをMac OS Xで利用するための設定については、別ファイル「INSメイトFT80btをMac OS Xで利用するには」をご覧ください。

<お知らせ>

- Mac OS では、FT80bt アダプタはご利用になれません。
- Mac OS Xでは、CD-ROMの案内ページ、イーजीウィザードおよび設定ユーティリティはご利用になれません。設定を行う場合はMac OS 9.2.2 以前の環境で起動して行うか、別のパソコンから設定を行うか、あるいは電話機による設定を行ってください。
- RS-232C ケーブルで接続する場合は、変換ケーブルまたはコネクタをお客様でご用意ください。